

TKK自動集金サービス活用事例 小澤昌人会員(関東信越会)に聞く 税理士報酬管理システムとの連動で 集金業務の効率化につながる

TKC金融保証株式会社は日本システム収納株式会社(NSS)他4社との提携により、「TKK自動集金サービス」を提供しています。「TKK自動集金サービス」は、TKCの税理士報酬管理システム(FMS)とNSSの口座振替システムを連動させることにより、関与先からの税理士報酬や帳表代金等を口座振替で集金することができ、会員事務所の事務合理化に役立つサービスです。今回、平成28年9月の税理士法人設立に合わせて当サービスを導入し、集金業務の合理化と業務品質の向上を目指すTKC関東信越会群馬支部の小澤昌人会員に、取り組みをお聞きしました。

税理士法人設立を機に 業務効率化のためサービス導入

——「TKK自動集金サービス」の導入のきっかけを教えてください。

小澤 現金集金の場合、お客さまに現金を用意する手間が掛かりますし、スタッフによる紛失リスク防止のためにも現金を扱わせなくなかったので、開業当初から事務所では他社の口座振替システムを利用していました。

税理士法人を設立するに当たって、さらに業務の合理化を進め利用料金の削減につなげるために、FMSと連動できる「TKK自動集金サービス」に切り替えることにしました。

以前は、報酬の回収業務を担当者任せ



小澤昌人会員
(TKC関東信越会群馬支部)
もとせマネジメント税理士法人代表。平成14年開業、TKC入会。平成28年9月税理士法人設立。

にしていたため売掛金が膨らんでしまうことがありました。恥ずかしい話ですが、新規のお客さまの口座振替ができていなかったり、請求を出していなかったということもありました。

このように集金の対応が後手になっていたので、事務所の法人化を機に、以前から導入していたOMSのFMS機能を

請求結果を基に消し込み作業を行っていましたが、簡単に集金データをFMSに反映できるので入金処理・未入金金のチェックなども効率的に行うことができ、業務がとても楽になりました。操作方法も簡単でも使いやすいと思います。

FMSは関与先基本情報データベース(CDB)と連動しているため、関与先データの入力ミスも防ぐことができます。また、売掛管理の面でも過去のデータがFMSと連動されており、管理もしやすくなりました。

まだ現金回収のお客さまが何件か残っているのですが、すべてのお客さまが口座振替になると、大幅な業務の合理化につながると思います。

また、NSSさんによるサポートも安心です。実は、口座振替の準備の関係で開始月が遅れたのですが、事前にNSSさんより状況確認の電話があり、その際に対応方法について丁寧にフォローいただきました。

口座振替データに基づく売掛金の情報共有が スタッフの当事者意識向上につながる

——今後の取り組みについてお聞かせください。

小澤 FMSの口座振替データに基づく売掛金の情報共有はスタッフ教育の一つになっていると感じます。

今まで事務所のスタッフは、巡回監査を行って決算書を作るまでが自分たちの仕事であるという考えもあったかもしれませんが、口座振替データの情報共有をすることによって、売掛金を回収するまでが自分たちの仕事であり、一連のプロセスであるという認識がだんだん身に付いてきたようです。

行った仕事に対して正当な報酬を得ることは当たり前のことですが、いずれはスタッフ自身が、自分の仕事の対価である報酬についても関与先と話ができるようなレベルになってほしいです。そして各スタッフの意識の向上、業務品質の向上こそが事務所全体のレベルアップにつながると思っています。

税理士法人名の「もとせ」とは百年という意味ですが、当事務所およびお客さまやその関係者が永続的に存続していくことを願って命名しています。スタッフやお客さまが永続的に発展していけるよう、さまざまなサービスを活用

新たに利用して売掛金については総務ですべて一括管理することになりました。

——事務所の売掛金の情報は所内でも共有していらっしゃるのですか。

小澤 毎月の事務所会議の時に、FMSのデータをもとにスタッフ皆で売掛金をチェックしています。そのことでスタッフ全員が当事者意識を持ち、以前より回収に対する意識が上がったと思います。

一人ひとりが債権管理の意識を持ち、新規のお客さまに対しては、契約手続きの際に口座振替依頼書を併せて提出していただくなど、早めにきちんと回収できる仕組みを構築しているところです。

関与先にとっても、支払いが遅れることによってまとめて大きな金額を支払うよりも、毎月支払いをすることで負担が小さくなるのではないのでしょうか。

ボタン一つで集金データを取込可能 入金処理・未処理のチェックも簡単に

——使い勝手はいかがですか。

小澤 FMSと連動することによりボタンひとつで集金データを取り込めることに驚きました。

以前は、集金代行会社から送付される

しながら、事務所一丸となって取り組んでいきたいと思っています。

(インタビュー・構成：日本システム収納東京店 井上謙二)

報酬口座振替システム導入のメリット

FMS (税理士報酬管理システム) と連動

- ◆ FMSで作成した集金依頼データを当システムにて送信し口座振替請求を行うことができます。
- ◆ 振替結果データをFMSに取込むことにより、入金管理が容易になります。
- ◆ 振替結果確認後に入金伝票を自動作成することができます。
- ◆ 振替日は毎月22日(土日休日の場合は翌営業日)、振替結果は4営業日後より受信できます。

〈口座振替の流れ〉

